

グランシップコンサート

ガリアーノ × ピアソラ

オーケストラ・アンサンブル金沢

あの感動を再び！
客席を総立ちにした
ガリアーノが帰ってくる！

曲目

ピアソラ：リベルタンゴ、「ブエノスアイレスの四季」より 冬～春、アディオス・ノニーノ 他

ガリアーノ：オパール協奏曲、フランス小組曲、マルゴアのワルツ 他

※演奏曲目は変更となる場合があります。

RICHARD GALLIANO

©Jean-Baptiste Millot

全席指定 S席5,100円 A席4,100円 こども・学生1,000円

※こども・学生は28歳以下の学生、未就学児入場不可 ※グランシップ友の会会員特典対象事業

※公演1週間前に残席がある場合、定価より2割引きになります。(こども・学生、セット券は除く)

友の会先行販売：12月18日(日)～12月24日(土) 一般発売：12月25日(日)～

チケット販売・お問い合わせ

グランシップチケットセンター

TEL.054-289-9000 (10:00～18:30 / 休館日を除く)

グランシップWEBサイトからは空席状況に応じてお好きな席を購入できます。

グランシップ 検索 <http://www.granship.or.jp/>

2017年2月23日(木) 19:00開演(18:30開場)

グランシップ 中ホール・大地 (JR東静岡駅南口隣接)

ガリアーノ × ピアソラ オーケストラ アンサンブル金沢

リチャール・ガリアーノがアコーディオンを、バンドネオンを手にする。ジャズやクラシック、シャンソンやタンゴ、といった前世紀に多くの人に親しまれ、また、弾く人・聴く人のカラダに結びついた音楽が折り重なって、聴き手のなかにあるものを揺さぶらずにはいないパッションがたちあがる。

リチャールが弦楽アンサンブルと共演する。ヨーロッパではさかんに演奏され、それでいてこの極東の列島ではまだ生で奏されていない楽曲も含めた、リチャール自身の、そしてピアソラの作品で、だ。ジャズもクラシックも、シャンソンもタンゴもひとつになって、音楽とカラダ、音楽と熱、音楽と喜怒哀楽、楽器の呼吸を、あなた・あなたたちにじかに伝えてくれるプログラム。しかも、この公演、静岡でしかおこなわれない!というではないか。音楽は、そのとき・その場でしかない、ありえない。それを唯一体験できる貴重なコンサート。わたしは久しぶりに静岡へむかう——。

小沼 純一

(音楽、文芸批評 / 早稲田大学教授)



©Jean-Baptiste Millot

Richard Galliano
リチャール・ガリアーノ
(バンドネオン・アコーディオン)

1950年フランス生まれ。父親からピアノとアコーディオンの手ほどきを受け、クロード・ノエルによってジャズに触れる。

その後、ニースの音楽院で対位法、和声、トロンボーンを学ぶ傍ら、CMA世界アコーディオンコンクールにてバッハ、チャイコフスキー、ガーシュイン、ラヴェルの楽曲を演奏し、1966年から3年連続で優勝。1969年に音楽院を首席で卒業した後、バルバラ、シャルル・アズナブール、ジュリエット・グレコ、ジョルジュ・ムスタキといったシャンソン歌手と共演。

1983年ピアソラによってパリのコメディイフランセーズで上演された舞台「真夏の夜の夢」で、バンドネオンのソリストとして抜擢され、それ以来、ピアソラとの親交は1992年ピアソラの死まで続いた。また、チェット・ベイカー、ロン・カーター、トゥーツ・シールマン、ウィントン・マルサリス、ゲイリー・パートン等、多くの偉大な音楽家とステージに立ち、世界中の名だたるジャズ・フェスティバルに出演。

これまでにリリースされた自身のLP、CD、DVDは30タイトルを越え、1993年フランスジャズ界のグラミー賞ともいえる「ジャンゴ・ラインハルト賞」、「年間最優秀ジャズ音楽家賞」を受賞。日本でも2回にわたる「東京JAZZ」、「モントルー・ジャズ・フェスティバル・ジャパン・イン・かわさき2013」への出演、寺井尚子やCobaとの共演、ブルーノートでの来日公演などを通じ、ファンを増やしている。



Bertrand Cevera
ベルトラン・セヴェラ
(ヴァイオリン / アンサンブル・リーダー)

フランス、バステア生まれ。ニース音楽院で学んだ後、パリ国立音楽院でP.トゥルトゥリエ、P.デュカンに師事し、一等賞を受賞した。続いて、Y.メニューイン、アマデウス・カルテットからも教えを受け、パリ歌劇場の奏者を経て、K.マズアに指名されフランス国立管弦楽団のソロヴァイオリニストとなった。



Orchestra
Ensemble Kanazawa
オーケストラ・アンサンブル金沢

1988年、岩城宏之が創設音楽監督を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。金沢駅に隣接する石川県立音楽堂を本拠地とし、定期公演、海外公演など年間約100公演を行う。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンス(現コンポーザー・オブ・ザ・イヤー)制を実施。ジュニアの指導、邦楽との共同制作など育成・普及活動にも積極的に取り組む。メジャーレーベルより90枚を超えるCDを発売。2007年、井上道義を音楽監督に迎え、新たな活動を展開。2008年より「ラ・フォル・ジュルネ金沢」音楽祭の中心的役割を担っている。



交通アクセス

- ・ JR東静岡駅南口隣接。
 - ・ 静岡鉄道長沼駅徒歩10分。
 - ・ 東海道新幹線(ひかり)で東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間。JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分。
 - ・ 車では、東名高速道路静岡I.Cから20分。新東名高速道路新静岡I.Cから15分。
 - ・ 静岡バイパス千代田上土I.Cから10分。
- 公演当日は混雑が予想されますので、公共の交通機関をご利用ください。



託児案内

ボランティアスタッフによる託児サービス(無料、2歳以上の未就学児)をご希望の方は公演1週間前までにご連絡ください。定員になり次第、締め切らせていただきます。



車椅子でご来場の方は、公演前日までにご連絡ください。

【託児サービス及び車椅子での来場のお問い合わせ】
(公財)静岡県文化財団 TEL 054-203-5714

GRANSHIP
Shizuoka Convention & Arts Center

〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4
グランシップ指定管理者:公益財団法人静岡県文化財団
<http://www.granship.or.jp/>



この芸術祭

